

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	保津町自治会	愛宕谷川の倒木処理関連について	<p>昨今の異常気象の影響で、地域住民の方々の不安は計り知れないものと思います。 そのような不安を解消すべく、現在早期工事着手を目指し、準備を進めております。 事業期間につきましては、延長も長いことから3ヶ年を予定しており、本年度につきましては下流側から約800mの倒木処理を予定し、非出水期の10月下旬を目途に発注の準備をすすめているところです。工事期間中は倒木の搬出等ご迷惑をおかけすると思っておりますがご理解ご協力をよろしく申し上げます。</p>	まちづくり推進部長	①実施	令和3年11月に業者が決定し、工事が完了しました。引き続き来年度においても実施予定です。
2	保津町自治会	保津川公園の使用について	<p>保津町自治会さまにおかれましては、保津川水辺公園の堤防除草やトイレ清掃の業務を請負っていただく等、公園の日常管理にご協力を頂きありがとうございます。 保津川水辺公園は、連日多くの方々に利用頂いているところで、特にバーベキューエリアであるオートキャンプ場につきましては、休日には市内外からも多くの方々に利用頂いているところで、利用される方々に対しては、一定のマナーを守って頂くよう注意喚起をしているところですが、一部の利用者においてゴミの不始末や、深夜の騒音等の迷惑行為が見受けられており、本市もその対策を講じた管理が必要と考えるなかで、指定管理者制度による管理運営を検討しているところです。 現在、多目的広場やパークゴルフエリアにおいて、管理上の問題や苦情等と言った声を聞いてはおりませんが、指定管理者制度による管理につきましては、オートキャンプ場のみの管理といったものでなく、公園全体を管理するものであり、公園全体を指定管理者による管理を行うべく事務を進めているところです。また、本来、公園の利用につきましては、特定の方だけの利用で無く、幅広く多くの方々に利用頂くのが本来の利用と考えているところで、多くの方々に利用頂くためには、使用料を徴収することが必要となるため、現在、無料ですべての公園施設を利用して頂いているところですが、来年度から全ての施設を有料化し、より幅広い方々にもご利用頂きたいと考えているところです。 徴収した使用料につきましては管理費に充て、指定管理者と共により使い易い環境整備に向け取り組んでまいりたいと考えておりますのでご理解とご協力をよろしく申し上げます。 なお、保津町自治会さまをはじめ、これまで維持管理を頂くことで無料で利用頂いて来た団体さまもおられることから、今回の趣旨を理解頂くため、今後も十分に説明させて頂きたいと考えているところです。</p>	まちづくり推進部長	①実施	本年9月議会において当公園の施設の有料化の議案を議決頂き、令和4年4月1日から運用することとなり、管理運営につきましては、令和4年4月1日から決定した指定管理者と共により使い易い環境整備に向け取り組んでまいりたいと考えております。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	保津町自治会	【質問等】 水辺公園のうち緑花協会管理部分についても、いずれ有料化となるのか	今緑花協会が管理しているところについては、有料化もしていくことも検討してまいりますが、今すぐには実施をするとは考えていない。	まちづくり推進部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。
4	保津町自治会	まちづくりの為の道路整備について	道路維持修繕工事の要望につきましては、市内各所から数多くの要望をいただいております。実際の修繕につきましては、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しております。当該箇所につきましては、以前より部分的に、側溝等の修繕工事を実施しており、今後についても、通行の支障となる箇所を優先に自治会等と協議を行い、順次修繕を実施してまいりたいと考えております。	まちづくり推進部長	②実施予定	令和4年度から順次実施予定 10月12日 自治会説明
5	保津町自治会	【質問等】 道路をできるだけ広く活用するために、溝蓋設置の配慮はなんとかできないのか。	今すぐに対応することは難しく、対応できる数も限られているが、ひとまず自治会で優先順位を決めていただき、その優先順位に基づき拡幅や溝蓋の設置も検討していきたい。	市長 (まちづくり推進部長)	③検討	こん談会時の回答のとおりです。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
6	保津町自治会	亀岡駅外周道路整備事業について	<p>市道保津宇津根並河線については平成24年度より事業化を行い現在まで順次進めてきているところです。今年度は京都府が実施されている宇津根橋の架け替えが令和4年春に完了される予定であることからそれに合わせて、府道との接道部について工事の発注を行い工事を進めているところです。</p> <p>次年度以降についても道路整備についてひきつづき上流部より順次進めてまいりたいと考えています。しかし下流部分については当初、亀岡駅に直接接続する方向で計画していたところですが、スタジアム建設箇所の移転等もあり、再度ルートの検討を行っているところです。計画にあたっては現在計画中の亀岡保津川公園の整備や京都府が実施されている桂川整備などとの事業整合を図る必要があることから、それぞれの事業と連携をとりながら、順次進めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、当初の計画のルートでは、アユモドキの排卵に影響がでるとの環境専門家から言われていますが、調査をする意味で、仮設道路の設置など実験的なこともやってみようと考えています。</p>	市長 (まちづくり推進部長)	①実施	府道との接道部の工事について6月下旬に宇津根橋完成に合わせて工事が完了するよう発注を行い、現在工事を実施しているところです。
7	保津町自治会	<p>【質問等】 愛宕山の池の改修に伴う周辺の活用方法として、キャンプ施設などが設置できそうなエリアがあるが、市の公園などとして活用できないか。</p>	おそらく個人の土地もあるでしょうから、土地の協力などの相談や現地調査も含めて行政として連携した上で検討していきたい。	市長 (産業観光部長)	⑤困難	当該地をレクリエーションの場として活用するには、森林法の規定に基づいて設置される「林道愛宕線」を通行する必要があり、一般的な道路とは違い道路幅員も狭く、森林施業を目的とすることからガードレール等の安全対策も設置していないことから、一般車両が通行するのは危険で困難な状況です。今後の活用につきましては、様々な課題や問題を解決する必要がありますので、地元や関係機関等とも協議する必要があります。